大阪大学
THE UNIVERSITY OF OSAKA

大阪大学学術研究機構医歯薬生命系領域　助教公募

概　要	大阪大学学術研究機構は、従来の組織を超えた教員の自主的・自発的な連携の促進や分野を超えた連携による新たな研究領域の創出に繋げていくことを目的として、令和8年4月に設置されました。 専門性を考慮しつつ効果的な組織運営を行うために、機構の中に人文社会科学系領域、理工情報系領域、医歯薬生命系領域の3領域を設置し、各領域の特性に応じた戦略事業を実行しております。 この度、医歯薬生命系領域において、「ダブルメンター助教制度」として、領域内の2つの部局に配置され、当該2部局の教授からのメンタリングと領域からのスタートアップ経費（200万円程度）支援により、安定した環境で創発的研究に取り組む環境を整備いたします。この新たな取り組みに賛同して業務に従事いただける助教を募集いたします。
1. 職名	助教
2. 募集人数	4名
3. 所属	学術研究機構医歯薬生命系領域（医学系研究科医学専攻、歯学研究科、薬学研究科、生命機能研究科、連合小児発達学研究科、微生物病研究所のいずれか2部局に配置）
4. 勤務場所	吹田キャンパス
5. 専門分野	医歯薬生命系領域に関する分野
6. 職務内容	・上記分野に関する研究 ・大学院・学部学生に対する教育・研究指導
7. 応募資格	[必須条件] (1) 博士の学位またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること (2) 上記専門分野における十分な研究実績があること (3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること (4) ダブルメンター助教制度の趣旨を理解し、創発的研究に取り組む意欲を持っていること
	[望ましい条件] 学部学生及び大学院生の指導経験を有すること
8. 採用日	2027年4月1日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	採用日から3年間 ※　雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新の可能性あり その場合の更新後の契約期間は2年間とする （ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、通算契約期間は当初採用日から最長 10 年を期限とする）
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※　同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用（みなし労働時間：1 日 8 時間）
12. 給与及び手当	「47. 国立大学法人大阪大学任期付新年俸制教職員給与規程」 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ただし、「21. 国立大学法人大阪大学特例教職員の給与及び退職手当の特例に関する規程」に基づき退職手当は不支給となり、特別賞与が支給される場合があります。
13.社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

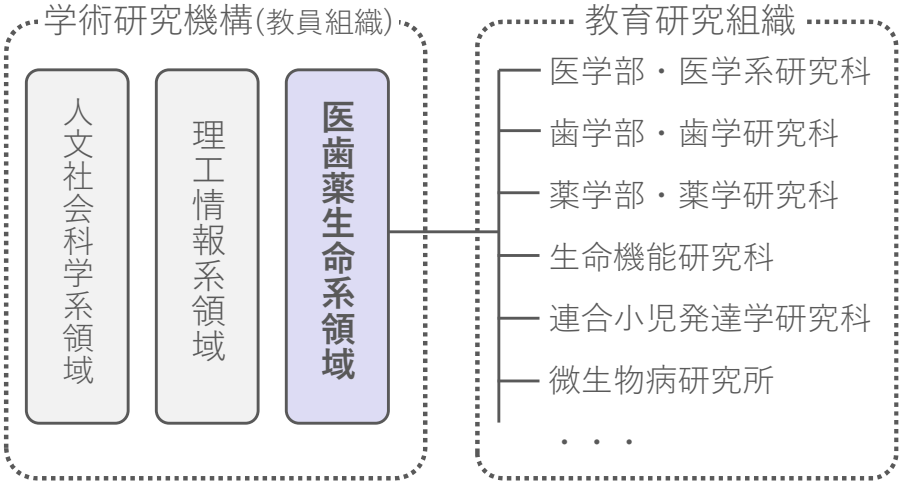
14. 応募書類	応募書類は英語または日本語で記述のこと ① 履歴書 ※ 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links ② 研究業績（原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表） ③ 主要原著論文の別刷又はコピー各1部（最大10編まで） ④ これまでの受賞名とその概要 ⑤ これまでの研究、教育活動の概要(A4 用紙 2 枚以内) ⑥ 着任後の研究と教育に対する抱負(A4 用紙 2 枚以内) **⑦ 配置希望等にかかる確認書（別添様式）※様式に記載の内容が網羅されていれば任意の様式でも可能です。** ⑧ 推薦状（推薦者の氏名・所属・連絡先を含める）ただし、提出は必須ではありません。 ※ なお、応募書類による個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。
15. 送付先及び問合せ先	応募書類を添付の上、下記の E-Mail アドレスまで送付ください。 acro-planning-office (@マーク)office.osaka-u.ac.jp ※ 件名を「医歯薬生命系領域ダブルメンター助教応募」とすること ※添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること ＜応募及び業務内容に関するお問い合わせ先＞ 大阪大学学術研究機構企画室 電話番号 06-6879-4203 E-Mail acro-planning-office (@マーク)office.osaka-u.ac.jp
16. 応募期限	2026年12月25日（金）17:00
17. 選考方法	書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ行います。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。 ※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
18. その他	上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html 女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。

	http://www.di.osaka-u.ac.jp/ 大阪大学は、ハラスメントのない大学を目指して、様々な啓発活動を実施しています。 万が一、不適切な言動・対応などに関するご不安やお気づきの点がございましたら、相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご連絡ください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/prevention_sh/ ※　敷地内原則禁煙
19. 募集者	国立大学法人大阪大学

ダブルメンター助教制度の趣旨について

参考資料

- 大阪大学学術研究機構は、従来の組織を超えた教員の自主的・自発的な連携の促進や分野を超えた連携による新たな研究領域の創出に繋げていくことを目的として、令和８年４月に設置
- 専門性を考慮しつつ効果的な組織運営を行うために、機構の中に人文社会科学系領域、理工情報系領域、医歯薬生命系領域の３領域を設置し、各領域の特性に応じた戦略事業を実行



医歯薬生命系領域の部局間連携の推進により学際融合型の創発的研究を生み出すべく ダブルメンター助教制度を新設

【制度のポイント】

- **助教を４名雇用**
- 任期付として最長で**５年間**雇用（契約期間：３年＋２年）
- **２部局に配置し、当該２部局の教授のメンタリング**により業務に従事
- 同研究者の**スタートアップ経費を領域から支援（１人200万円程度）**
- 上記により、**安定した環境で創発的研究に取り組む**

